



# 架け橋

八雲町立熊石中学校 学校通信 第 10 号  
令和7年1月27日発行

校 訓  
自主 (知) 協調 (徳) 壮健 (体)

学校教育目標

自ら学びを広げる賢い生徒 (知)  
自他を尊重し未来を拓く明るい生徒 (徳)  
活力あふれる心身共にたくましい生徒 (体)

E-mail : [kumaishi-jh@town.yakumo.hokkaido.jp](mailto:kumaishi-jh@town.yakumo.hokkaido.jp)  
TEL : 01398(2)3396 Fax : 01398(2)2446

熊石中ホームページはこちらから → <https://www.town.yakumo.lg.jp/site/kumaishi-jh/>



「変化の年です。本年もどうぞよろしく願いたします。」

校 長 田 手 淳

今年干支（60年周期）で言いますと乙巳（きのとのみ）の年です。

過去には、大化の改新の645年。壇ノ浦で平家が滅んだ1185年。徳川家康が将軍を秀忠に譲った1605年。日露戦争が終わり、日露講和条約が締結された1905年なども「乙巳の年」でした。

このように過去の乙巳の年には、それまでのことが一度終わり、新たな体制がスタートするというような大きな変化が多くありました。これらは偶然なのでしょうが、それでも何かの因縁めいたものを感じてしまいます。

今年はどのような年になるのでしょうか。目を世界に向ければ、大きな国の国家元首が代わり、世界的にも大きな変化がありそうですが、何とか平和の方向へ向かってほしいと願うばかりです。

さて、巳年という年は、さらなる成長を目指して力をためる時期であり、そのために努力の成果を試す年と言われているのだそうです。

今まで胸に秘めてきた夢、着々と準備してきたことに、思い切って挑戦してはどうでしょう。脱皮を繰り返して成長するヘビは、再生を意味する良い兆しを表しています。挑戦することで、過去の失敗も新たな成長へと繋げられる糧となる年になればよいですね。

先日実施したスキー教室では、今年もスキー場での実習の前に、宍戸さんに1年生向けの座学教室をしていただきました。その中で宍戸さんは、「スキー技術を上達させるためには頭でわかっているだけではだめで、正しい体の動きを体に覚えこませる必要があります、その正しい動きを体が覚えるためには1万回以上も同じ動きをしなければなりません。これは何もスキーに限ったことではなく、いろいろなことに当てはまるように思います。どんなことでも1回や2回やってみて、できないからとすぐにあきらめるのではなく、練習を重ねることで少しずつ上達していくのではないのでしょうか」とおっしゃっていました。

ああ確かにその通りだなと感じました。最初はどううまくいかないことでも、粘り強く挑戦し、練習することで次第に身につけていく経験はきっと誰でもあります。

「いや、練習なんて嫌だからそんな経験したこともない」という人だって、生まれた時に今と同じように体を動かしていたわけではないですから、実は練習して上達するという経験は、すべての人がしているわけです。

宍戸さんのお話を聞き、学校はやはり新たなことに挑戦する場でありたいものと改めて思いました。「学校は間違ふところだ。学校は失敗するところだ。」という言葉があります。だからと言って間違いや失敗を目指しているわけではありません。間違ったり失敗したりは誰でも嫌です。しかし間違いや失敗を恐れて挑戦しないのもいけません。今年も熊石中学校は、一度や二度の失敗を恐れて挑戦をやめてしまうところではなく、粘り強く頑張る人を、支える場所でありたいものです。

## 冬休みビンゴ

1月14日(火) 休み明け初日の朝読書の時間、生活・保健委員会が中心となって、「冬休みビンゴ」で楽しみました。冬休みにあった出来事をお互いに交流しあいながら、自分のカードの列をそろえようと楽しそうに冬休みの出来事を紹介していました。



## ピア・サポート集会

1月24日(金)、互いに相談しあい、支えあえる学校にしようと、生活保健委員主催の、ピア・サポート集会が開かれました。今回は、「よしくん(仮名)」の「早寝早起きができない」という悩みに対して、グループでできるだけたくさん解決案を出す活動を行いました。「早めに電気を暗くする」とか、「アイマスクをつけたらどうだろう」「ゲームを捨ててしまえばいい」「目覚ましを10個つける」など、全員がアイデアをたくさん出し、お互いの意見をしっかりと聞きあう姿が見られました。全グループの発表後、よしくん役の岡田さんが、出された意見の中からよかったものを発表すると、採用されたグループへ拍手が送られていました。



## いじめ見逃し0に向けて

本校では10月末に、2回目のいじめに係るアンケート調査を実施しました。今回の調査では、4月からの学校生活で、「冷やかしかからかいて嫌な思いをした」という回答が1件、「ぶつかられるなど嫌な思いをした」との回答が1件ありました。それぞれ本人や関係生徒から丁寧に聞き取り、ご家庭とも情報共有しながら、今後の学校生活の中でいじめへ発展することのないよう、全職員で注意深く見守っているところです。今後も引き続き、いじめはいつでも、どこでも、誰にでも起こりうるにとらえ早期発見に努めるとともに、誰にでも相談しやすい安全・安心な学校風土づくりに努めてまいります。ご家庭でもお子様の様子が気になることがございましたら学校までお知らせくださるよう、ご協力をよろしくお願いいたします。

## 冬休み学習会

1月9日(木)10日(金)の二日間、3年生が期末テストを行っていた中、1、2年生の冬休み学習会が行われました。生徒たちは冬休みの課題などを持ち寄り、時にはお互いに教えあいながら真剣に学習を進めていました。



## 島根県松江市八雲町より「合格祈願のしおり」

八雲町が交流を行っている、島根県松江市にある八雲町の「八雲の交流を進める会」稲田会長から、3年生全員へ『合格祈願のしおり』をご寄贈いただきました。会員の方が出雲民芸紙を使い一つ一つ手作りしたもので、熊野大社の宮司が合格祈願して下さったものとのことです。受験が追い込みとなるこの時期の島根からのあたたかいエールに、生徒はおおいに勇気づけられていました。



## スキー学習

1月17日(金)に、今年度も宍戸英さんを講師にお迎えし、まず1年生向けのスキーの技術講義をしていただきました。スキー靴の履き方やスキーで曲がる原理などについて学びました。

翌週20日(月)21日(火)23日(木)、ひらたないスキー場を会場にしたスキー教室は、宍戸颯さんにもご指導とアドバイスをいただきました。3日間晴天に恵まれ、湿り雪のコンディションではありましたが、生徒たちも歓声を上げながら、楽しく学習に取り組み、皆上達していました。



## 救命救急講習

16日(木)5時間目2年生を対象に、熊石消防署の救急救命士のお二人をお迎えし、AEDの使用方法和心臓マッサージの方法を学習しました。

生徒たちは、前日に保健体育の学習で学んだ知識も確認しつつ、演習用の人形で真剣に実習していました。



## 2月の行事予定

- 5日(水)1.2年学力テスト  
会議日 部活動停止
- 6日(木)第3回参観日 給食試食会
- 10日(月)公立推薦入試
- 11日(火)建国記念の日
- 12日(水)ALT来校 職員会議 部活動停止
- 13日(木)私立一般入試 第3回CS会議
- 14日(金)少年の主張校内大会  
修学旅行説明会
- 16日(日)英語検定2次
- 17日(月)5時間(小中一貫全体会のため)
- 18日(火)1年高校説明会 常任委員会
- 19日(水)ALT来校 会議日 部活動停止
- 20日(木)PTA役員会・全体会(紙面開催)
- 21日(金)移動図書
- 23日(日)天皇誕生日
- 24日(月)振替休日
- 25日(月)1.2年後期期末テスト
- 26日(水)ALT来校 会議日 部活動停止
- 28日(金)全校集会